

江東区事業継続管理における 令和元年度取組結果及び令和2年度取組方針について（概要）

1 基本方針

平成24年3月に策定した「江東区事業継続計画（震災編）」（以下「震災BCP」とする。）の実効性の検証や、全庁及び各課における各種取組の進行管理を通じて、区の災害対応力の向上を図る。区では、江東区事業継続管理委員会（以下「BCM委員会」とする。）を設置し、各種取組の実施を継続的に管理するとともに、「重点課題（全庁的な取組のうち喫緊の課題）」の解決に向けた着実な取組を推進している。

2 令和元年度取組結果

（1）BCM委員会の開催

- ・第1回BCM委員会（令和元年5月）【令和元年度取組方針の決定等】
- ・第2回BCM委員会（令和2年3月）【統括・新年度取組方針概要の決定】（書面開催）

（2）全庁的な取組結果（重点課題）

① 災害時における人員受入態勢の構築（継続）

平成30年度に災害時における不足人員の把握や東京都への応援職員要請、そして応援職員の受け入れまでの流れを体系的にまとめた「災害時の人員受入業務マニュアル」を作成した。

令和元年度は本マニュアルを使用して全庁的に情報伝達訓練を実施した（令和2年1月16日実施）。

② 避難所運営に係るローテーション表の作成（新規）

令和元年度当初は災害が長期化した場合に備え、避難所運営がスムーズに行えるよう従事職員のローテーション表を作成したが、令和元年10月に台風19号が発生したことから取組目標を変更した。

避難所配置職員を増員することで水害時等、職員の入れ替えが困難な場合でも交代勤務が実施出来る体制の構築の可能性について検証を行った。

（3）各課の取組結果

震災BCP上の「事前対策計画」を基本とした各課の取組計画を設定し、年度を通した進行管理を行うとともに、取組の実施を推進した。

【各課の取組結果】

（令和2年3月31日現在）

| 取組結果 | 達成できた | ある程度達成できた | あまり達成できていない | 達成できていない | 合計 |
|--------|-------|-----------|-------------|----------|-------|
| 取組数（件） | 76 | 59 | 0 | 0 | 135 |
| 構成比（％） | 56.3 | 43.7 | 0.0 | 0.0 | 100.0 |

3 令和2年度取組方針

（1）全庁的な取組方針（重点課題）

- ① 水害時における自主避難施設の開設・運営について（新規）
- ② 水害時における避難所の開設・運営について（新規）

（2）各課の取組方針

令和元年度に引き続き、震災BCP上の「事前対策計画」を基本とした取組計画を設定し、BCM委員会において進捗状況の管理・評価を行い、取組の実施を推進する。

令和2年度 全庁的な重点課題

(1) 水害時における自主避難施設の開設・運営について（新規）

<基本方針>

◆水害時における自主避難施設の開設・運営方法について、下記施設一覧の施設管理者及び関係所管へ意見照会等行いながら、取りまとめを行う。

【今年度の取組】

■令和元年10月に発生した台風19号の経験から、水害が想定される早い段階で自主的な避難を希望する区民に向けた、自主避難施設の開設及び運営方法について整備する。

【自主避難施設】

| 名称 | 施設管理者 |
|------------|----------------------------|
| 江東区文化センター | 江東区文化 コミュニティ財団 (6施設) |
| 森下文化センター | |
| 古石場文化センター | |
| 亀戸文化センター | |
| 東大島文化センター | |
| 砂町文化センター | |
| 深川スポーツセンター | 江東区健康 スポーツ公社 (5施設) |
| 亀戸スポーツセンター | |
| 東砂スポーツセンター | |
| 有明スポーツセンター | |
| スポーツ会館 | |
| 総合区民センター | 江東区 (2施設) |
| 豊洲シビックセンター | |

(2) 水害時における避難所の開設・運営について（新規）

<基本方針>

◆水害時における自主避難施設の開設・運営方法について教育委員会事務局及び学校関係者へ意見照会等行いながら、取りまとめを行う。

【今年度の取組】

■(1) 重点課題の通り、水害時早い段階では自主避難施設を開設するが、区から「避難勧告・避難指示」を出す段階に移ると避難所を避難者の受け入れ施設として開設する。スムーズな避難所の開設及び運営を目指し、検討会を実施の上、手順等整備する。

【避難所】

・区立小中学校及び義務教育学校（69校）